

第 5 回

福井県統計年鑑

昭和 32 年

福 井 県

は し が き

最近統計の重要性がひろく認識され、社会のあらゆる方面に利用されるようになってきましたが、これは勿論一時の流行ではありません。国家行政や企業の経営に、またわれわれの日常生活において、ものごとを科学的合理的にいとむためには統計がなくては不可能だからです。近頃話題の人工衛星の打上げもまた、人類長年の夢である月世界への到達も、統計の力をかりなければその歩みを進めることができないとさえいわれているのです。またこれから世の中が高度に発達して行くにしたがつて、その複雑さを処理するために統計はますます欠かせなくなるでしょう。このように統計は今日および将来にわたって大きな役割をもつていますが、特にわが国のように貧乏で人間ばかり多い国では、生活の無駄をはぶく必要はどここの罔よりも多く、そのため私どもは数を土台として物を考える習慣をもつと身につけなければならないと思います。

この統計年鑑は福井県の政治、経済、文化等の全分野にわたる過去一年の数字による記録であります。これが本県の政治、経済を発達させ県民の生活を豊かにする原動力となることを祈つてやみません。

最後に本書の編集にあたり貴重な資料の提供に御協力を賜わつた関係機関の御好意に対し厚くお礼申上げるとともに、利用者各位には「日本の国を住みよい国にするもつとも確実な道は統計である」ことを銘記していたゞき、本書を広く愛用されんことをお願いする次第であります。

昭和 33 年 12 月

福井県総務部長 藤 田 善 男

凡 例

1. 福井県統計年鑑は明治35年より福井県統計書として継続刊行（但し昭和15年より22年まで休刊）されていたものを昭和28年より改題したものである。
2. 資料は主として官公庁から集録したが、重要資料については民間団体の資料も利用した。
3. この年鑑は昭和32年（または32年度）を主として集録し、他の年（または年度）のものは比較対照のため掲げてある。ただし昭和32年（または32年度）において資料のないものについては最近年次のものを登載した。
4. 統計表は特に断りのない限り昭和32年とあるのは暦年間（1月から12月まで）昭和32年度とあるのは会計年度間（4月から翌年3月まで）の事実を示す。
5. 統計表中、合計数が内訳を集計した数と一致せぬものがあるが、これは単位未満を4捨5入したからである。
6. 統計表中の符号の用法は次のとおりである。

0	単位未満
—	該当数字なし
X	発表について支障のあるもの
...	不明のもの
7. この年鑑に集録した統計資料についてさらに詳細な数字が必要な場合、または疑義のある場合には各表の脚注として記してある資料作成機関または福井県統計文書課に照会されたい。



総 目 次

1.	土 地	地 1頁
◦ 2.	気 象	象 17
◦ 3.	人 口	口 23
◦ 4.	事 業	所 40
◦ 5.	農 業	業 48
◦ 6.	林 業	業 68
◦ 7.	水 産	業 73
8.	商 工	業 88
◦ 9.	電 気 ・ ガス ・ 水道	道 114
◦ 10.	住 居	建 築 121
◦ 11.	交 通	通 信 126
◦ 12.	通 貨	金 融 140
◦ 13.	物 価	生 活 148
◦ 14.	勞 働	働 155
◦ 15.	財 政	政 164
◦ 16.	県 民	所 得 180
17.	厚 生	生 183
◦ 18.	公 務 員 ・ 選 挙	挙 193
◦ 19.	教 育	育 195
◦ 20.	文 化	宗 教 223
◦ 21.	衛 生	生 228
◦ 22.	法 務	警 察 234
◦ 23.	災 害	事 故 242
◦	附 録	録 261

統計表目次

1. 土 地

1. 沿 革	1頁
2. 位 置	1
3. 地 勢	2
4. 濠県の配分分合	2
5. 町大字名一覧表	3
6. 市町村の廃置分合史	9
7. 地目別土地面積	12
8. 主 要 河 川	14
9. 主 要 池 沼 湖	14
10. 主 要 島 嶼	15
11. 主 要 山 嶽	15
12. 温 泉	16

2. 気 象

1. 観測所一覧	17
2. 霜雪の季節	17
3. 月別一般気象	18
4. 気 温	19
(1) 平均気温(最高最低の平均値)	19
(2) 最高平均気温	19
(3) 最低平均気温	19
5. 降 水 総 量	20
6. 降水最大日量	20
7. 天 気 日 数	22
(1) 快 晴 日 数	22
(2) 曇 天 日 数	22
(3) 降 水 日 数	22

3. 人 口

1. 現在の市町村の境域に調整した国勢調査人口	23
2. 市町村別推計人口	24
3. 産業(大分類)および男女別15才以上就業者数	26
4. 住民登録人口月別転出入者数	30
5. 福井県の月別転出入者数と全人口に対する割合(昭和32年)	30
6. 福井県の従前の住所地別転入者数および転出先別転出者数	31
7. 人口動態の累年比較	32
8. 市町村別人口動態	34
9. 月別人口動態	36
10. 月別年令別死亡	36

11. 外国人登録	37
12. 死因(简单分類)別月別死亡	38

4. 事 業 所

1. 産業中分類別事業の経営組織別の事業所数および従業者数	40
2. 産業中分類別、規模(従業者総数による)別の事業所数および従業者数(民営)	42
3. 市町村別規模別事業所数従業者数	46

5. 農 業

1. 農 家 戸 数	48
2. 農家人口と経営耕地面積	52
3. 農機具所有台数	54
4. 主要食糧買付実績	55
5. 家畜家さん飼養頭羽数	56
6. 養 蚕	56
7. 農作物生産高	57
(1) 水 陸 稲	57
(2) 麦 類	57
(3) い も 類	57
(4) 雑 穀	58
(5) 野 菜	60
(6) 果 樹	62
(7) 工 芸 作 物	64
8. 農業協同組合	66
9. 耕 地 事 業	66
10. 開 拓 事 業	67
11. 農地交換分合	67

6. 林 業

1. 森 林 面 積	68
(1) 所 有 別	68
(2) 樹種別(国有林を除く)	68
2. 林業事業体数	69
3. 素材生産量	69
4. 経営形態別森林伐採面積	70
5. 経営形態別樹種別森林更新面積	70
6. 木炭生産量	71
7. 保 安 林	71
8. 狩猟免許下付と主要鳥獣捕獲	72

7. 水産業

1. 漁業経営体.....73

2. 漁船.....73

3. 漁船登録数.....74

(1) 総トン数5トン以上の動力漁船.....74

(2) 総トン数5トン未満の動力漁船.....74

(3) 無動力漁船.....75

×4. 漁業別月別漁獲量.....76

×5. 漁種別月別漁獲量.....78

×6. 内水面漁業漁獲高.....82

×7. 水産加工生産量.....84

8. 商工業

1. 産業別事業所数従業者数および製品出荷額(全事業所).....88

2. 市郡別事業所数従業者数および出荷額(3人以下の事業所).....89

3. 産業別事業所数従業者数および製品出荷額(3人以下の事業所).....89

4. 市郡別事業所数従業者数および製品出荷額(4人以上の事業所).....90

5. 産業別事業所数従業者数および製品出荷額(4人以上の事業所).....90

6. 鉱工業生産指数.....92

✓7. 福井人絹取引所状況.....95

8. 生産動態統計.....96

(1) 調査対象規模基準表.....96

(2) 調査対象工場数.....97

(3) 繊維.....98

(イ) 織物生産高総括.....98

(ロ) 綿スフ織物.....98

(ハ) 絹・人絹織物.....100

(ニ) 麻織物.....100

(ホ) メリヤス生地と製品.....102

(ヘ) 細巾織物・組紐.....104

(ト) 特紡綿糸和紡糸.....104

(チ) 製綿.....106

(リ) 縫製品.....106

(ヌ) 織物染色整理(加工高).....108

1. 織物別.....108

2. 加工別.....108

(4) 機械雑貨.....110

(イ) 機械.....110

(ロ) 漆器.....110

9. 繊維流通統計.....112

(1) 糸卸売業者による流通高.....112

(2) 織物卸売業者による流通高.....112

9. 電気・ガス・水道

1. 発電所.....114

2. 月別発電量および供給電力量.....116

3. 県内電灯電力需用量.....116

(1) 電灯.....116

(2) 電力.....116

4. 月別県内販売電力量.....117

5. 産業別県内電力消費状況.....118

6. ガス生産および供給量.....119

7. 水道(簡易水道を除く).....118

8. 水道施設数.....120

10. 住居建築

1. 公営住宅の状況.....121

2. 着工住宅の状況.....122

3. 省工住宅新設利用関係別.....123

4. 建築主別着工建築物.....122

5. 構造別着工建築物.....124

6. 用途別着工建築物.....124

7. 住宅金融公庫利用状況.....125

(1) 市郡別.....125

(2) 職業別.....125

11. 交通通信

1. 幹線道路.....126

2. 道路.....127

(1) 延長別.....127

(2) 市員別.....127

3. 橋梁と安全度.....128

(1) 総数.....128

(2) 一級国道.....129

(3) 二級国道.....129

(4) 主要地方道.....130

(5) 一般県道.....130

4. 国鉄運輸状況(月別).....131

(1) 旅客.....131

(2) 貨物.....131

5. 国鉄運輸状況(駅別).....132

6. 地方鉄道車輛現況.....133

7. 路線別地方鉄道輸送状況.....133

8. 月別地方鉄道輸送状況.....134

9. 年度別登録自動車数.....135

10. 自動車輸送実績.....135

102 103
104 105
106 107
108, 109

(1) 貨物自動車	135
(2) 一般乗用旅客自動車	136
(3) 一般乗合、貸切旅客自動車	136
11. 敦賀港の輸移出入状況	137
12. 敦賀港への入港船舶数	137
13. 電話加入数	138
14. 公衆用電話数	138
15. 取扱局別電報通数	138
16. 引受郵便物数	139
17. 郵便施設	139
18. 電報電話取扱局数	139

12. 通貨金融

1. 金融機関店舗数	140
2. 日本銀行券の県内発行と回収状況	140
3. 業種別貸出残高	141
4. 手形交換状況	141
5. 信用保証協会業務状況	142
6. 銀行勘定	142
7. 信用組合および信用金庫主要勘定	143
8. 相互銀行主要勘定	143
9. 福井県農業協同組合勘定	144
10. 福井県信用漁業協同組合連合会勘定	145
11. 国民金融公庫武生支所貸付残高	146
12. 郵便貯金	146
13. 郵便為替	147
14. 生命保険事業状況	147

13. 物価生活

1. 主要品目の小売価格表	148
2. 勤労者世帯1月間の収入と支出	154

14. 労働

1. 平均現金給与	155
2. 平均実労働時間	156
3. 平均出勤日数	157
4. 月末推計常用労働者数	157
5. 産業別労働組合および組合員数	158
6. 月別労働争議件数および参加人員	159
7. 産業別労働争議件数および参加人員	159
8. 産業別、解決結果別、労働争議解決件数および参加人員	160
9. 企業整備状況	160
10. 月別職業紹介(常用、臨時)	161
11. 産業別職業紹介(常用、臨時)	161

12. 安定所別職業紹介(常用、臨時)	162
13. 月別職業紹介(日雇)	163
14. 失業保険	162

15. 財政

1. 基金資金と基本財産	164
(1) 一般会計	164
(2) 特別会計	164
2. 県有土地建物	164
3. 県有林	165
4. 県有家畜	165
5. 県有自動車	165
6. 県有船舶	166
7. 県負債の状況	166
8. 県一般会計歳入決算	167
9. 県一般会計歳出決算	167
10. 県特別会計歳入決算	168
11. 県特別会計歳出決算	168
12. 事務所別県税歳入決算	169
13. 税目別県税歳入決算額	170
14. 地方譲与税歳入決算額	171
15. 市町村別歳入決算見込額	172
16. 市町村別歳出決算見込額	176

16. 県民所得

1. 生誕県民所得	180
2. 分配県民所得	180
3. 県民個人所得	181
4. 県民個人支出	181
5. 実質県民所得および国民所得の歴年比較(分配所得)	181
6. 就業者1人当り生産県民所得	182
7. 産業別県民個人所得	182

17. 厚生

1. 社会福祉施設	183
2. 児童福祉施設	183
3. 生活保護法による月別扶助別被保護人員	184
4. 生活保護費月別支給状況	184
5. 被保護世帯の世帯主の状況別保護実数	185
6. 身体障害者数(18才以上)	185
7. 教養院入所者	186
8. 健康保険	187
(1) 徴収状況	187
(2) 給付状況	186

9. 国民健康保険	188
(1) 財政状況	188
(2) 給付状況	188
10. 船員保険	189
11. 厚生年金保険	190
(1) 徴収状況	190
(2) 給付状況	190
12. 措置別児童相談所取扱児童	191
13. 相談別児童相談所取扱児童	191
14. 共同募金	192
(1) 募金	192
(2) 配分	192

18. 公務員選挙

1. 県職員数	193
2. 市町村別有権者数	194

19. 教 育

1. 学校別高等学校一覧	195
2. 高等学校生徒数	196
3. 高等学校教員数	196
4. 高等学校職員数	197
5. 市町村別中学校一覧	198
6. 中学校生徒数	200
(1) 学年別	200
(2) 年令別	200
7. 中学校教員数	201
8. 中学校職員数	201
9. 市町村別小学校一覧	202
10. 小学校児童数	204
(1) 学年別	204
(2) 年令別	204
11. 小学校教員数	206
12. 小学校職員数	207
13. 小中学校学級数	206
14. 幼稚園一覧	208
15. 特殊学校一覧	208
16. 各種学校一覧	208
17. 国立学校一覧	210
18. 学令児童生徒数	210
19. 校地面積	212
20. 校舎面積	213
21. 公立学校経費	214
(1) 経費	214
(2) 財源	214

22. 私立学校経費	215
(1) 経費	215
(2) 財源	214
23. 卒業後の状況	216
(1) 卒業後の進路	216
(2) 産業別就職者数	217
(3) 職業別就職者数	217
24. 学校身体検査	218
(1) 計測検査	218
(2) 一般検診(該当率)	220
(3) 精密検診(該当率)	222

20. 文化宗教

1. 公民館状況一覧表	223
2. 図書館	224
(1) 蔵書数	224
(2) 利用状況	224
3. 青年団の状況	225
4. ラジオ、テレビ普及状況	225
5. 宗 教	226
(1) 仏 教	226
(2) 神 社	227
(3) キリスト教	227
(4) 教派神道、諸教	227
6. 劇場と映画	227

21. 衛 生

1. 医業、医業類似行為業	228
2. 病院、診療所	228
3. 環境衛生、食品衛生関係営業所	229
4. 法定伝染病患者数、死者数(市郡別)	229
5. 法定伝染病患者数、死者数(月別)	230
6. 法定伝染病罹患率、死亡率	231
7. 届出伝染病および結核患者数、死者数	230
8. 市郡別性病患者発生数	232
9. 年令別性病患者発生数	232
10. 職業別性病患者発生数	233
11. 結核予防(健康診断予防接種)一覧表	233

22. 法 務 警 察

1. 登 記	234
2. 海上犯罪検挙状況	234
3. 県警察本部職員数	234
4. 警察署別犯罪発生検挙状況	235
5. 罪種別、月別刑法犯発生検挙状況	236

6. 罪種別、年令別刑法犯検挙人員	238
7. 被殺傷者	239
8. 自殺者数	239
9. 少年ぐ犯行為	240

23. 災害事故

1. 月別交通事故発生状況	242
2. 車馬別交通事故発生状況	242
3. 状況別交通事故発生状況	243
4. 市町村別消防現有勢力	244
5. 月別火災損害概要	246
6. 出火原因(発火源)別火災発生状況	246
7. 建築物用途別火災発生状況	248
8. 月別時間別火災発生件数	250

9. 市郡別森林被害	251
10. 農作物被害	252
(1) 水 稻	252
(2) 陸 稻	254
(3) 麦 類	254
11. 労働者死傷災害発生状況	256

附 録

1. 各都道府県民所得一覽表(昭和30年)	261
2. 都道府県、性別1人平均月間現金給与額	262
3. 都道府県別学校種別学校数	266
4. 学生、生徒、児童の年令別発育年次統計	268
5. 毎月全国推計人口	280